

Ⅸ 特色ある公民館活動

「桂川町通学合宿の取組」

桂川町教育委員会社会教育課社会教育係・係長・川野 寛明

【事業名】

通学合宿事業

【事業の目的】

基本的な生活習慣の定着を図ること、日常生活を自分自身で行うことにより自主性・協調性を高めること、子ども同士の交流・仲間づくりをおこなうことを目的とし、小学6年生を対象に、6月と7月に6泊7日の日程で、桂川町住民センター及び湯の浦キャンプ場を利用して行っている。

【事業の実施主体】

桂川町通学合宿実行委員会

【連携・協力機関・団体等】

桂川町婦人会
桂川町食生活改善推進会
男性料理の会
桂川町子ども会指導者連絡協議会

【事業予算】

「県費」200,000円 「町費」716,206円 「合宿生」60,600円
合計 982,206円

【実施における経緯】

平成2年にファミリーキャンプを湯の浦キャンプ場で行ったのが原点で、平成3年より通学キャンプとして始めたのが、現在の通学合宿のもとになっています。平成16年度から主会場を住民センターで行っています。

【事業の内容】

(事前研修1)

保護者・児童合同で、趣旨や指導方法の説明などを行い、保護者に対しては、別室にて質問の時間を設けています。

(事前研修2)

児童のみで、班行動で行い、役割決め、行動訓練、掃除・洗濯・炊飯の仕方の説明、選択メニューのメニュー決めを行っています。

(スタッフ会議)

スケジュールの把握、スタッフ間での意思統一、子どもたちの情報共有を図ることを目的として行っています。



(合宿期間中)

魚の三枚おろしを体験中



学習指導

朝のラジオ体操



竹箸づくり



キャンプファイヤーでの出し物

登山



2日目～5日目のスケジュール

6：00 起床・ラジオ体操・掃除・朝食準備・朝食・後片付け
8：00 登校
16：30 下校・夕食準備・夕食・後片付け
19：00 入浴・洗濯・学習・ミーティング
21：30 一日の反省
22：00 就寝

6日目～7日目（湯の浦キャンプ場）

竹を使った箸や食器づくり、川遊び、キャンプファイヤー
登山、さよならパーティー

【事業の成果】

一週間という短い期間で、炊事・洗濯などをできるというわけにはいきませんが、自分のことは自分でする、日常生活の見直しなど目標でもあった協調性・自立心・忍耐力を育むきっかけになったと思います。

【今後の課題】

合宿の開催日数、受け入れ人数など限界があり、対象を小学6年生にしているが、異学年との交流、縦社会の良さを学ぶには、5年生も含めた開催方法もあると考えています。

また、来年度の日程を現在の月曜日から日曜日まで行っている分を、日曜日から土曜日までに変更予定にしています。これは、月曜日は学校が始まっているので余裕がないこと、日曜日に終了だと次の日から学校が始まり、疲れがとれていないことが挙げられます。開催時期についても、6月は梅雨時期で、雨で野外活動ができなかったため、10月に変更予定にしています。

【問い合わせ先】

〒820-0696

福岡県嘉穂郡桂川町大字土居424番地8

桂川町住民センター内 社会教育課社会教育係

TEL 0948-65-2007

FAX 0948-65-2117

E-mail shakaikyoiku@town.keisen.lg.jp